

川越市教育システム環境整備事業に係る公募型プロポーザルの 選考結果について

1 概要

標記公募型プロポーザルにあたり、5 者から応募がありました。途中 1 者が辞退し、4 者による書類審査（一次選考）を実施しました。4 者から提出された提案書等に不適合項目はなく、令和 8 年 9 月 30 日に 4 者によるプレゼンテーション審査を実施しました。

「川越市教育システム環境整備事業に係る審査委員会」において厳正かつ公平な審査を行った結果、本事業の優先交渉権者を以下のとおり選定いたしました。

2 経緯

令和 8 年 7 月 10 日（金） 公募の開始（公示）
令和 8 年 7 月 23 日（木） 参加資格確認申請書等の提出期限
令和 8 年 9 月 8 日（火） 提案書の提出期限
令和 8 年 9 月 15 日（火） 書類審査（一次選考）の結果通知
令和 8 年 9 月 30 日（水） プレゼンテーション審査

3 審査結果

提案事業者名	価格点＋技術点（委員平均）＋パソコン 加算点 / 合計点	選考結果
C 者	839.6 点 / 1,020 点	次点
株式会社内田洋行	868.4 点 / 1,020 点	優先交渉権者
E 者	778.6 点 / 1,020 点	
H 者	834.1 点 / 1,020 点	

4 講評

ゼロトラストセキュリティの構成や機能については、4 者 4 様に工夫を凝らし、仕様書以上の高度な提案がなされており、各者の提案は全て本市の要求を満たしました。評価に差が生じた主な点は、業務遂行能力や維持管理業務に関するものでした。その中で、株式会社内田洋行は導入実績が豊富で、業務遂行能力の高さがうかがえました。さらに、質の高い維持管理業務が見込める提案であり、総合的に本市にとって最も有益な提案であると判断しました。

川越市教育システム環境整備事業に係る公募型プロポーザルの 選考結果について

5 審査委員会

委員長： 学校教育部長

副委員長： 教育総務部長

委員： 総合政策部長 地域創生・D X推進担当部長 財政部長

その他： 補助審査員2人（情報政策課）